UD027

TOEX

施主様用

取扱説明書

大型伸縮電動装置

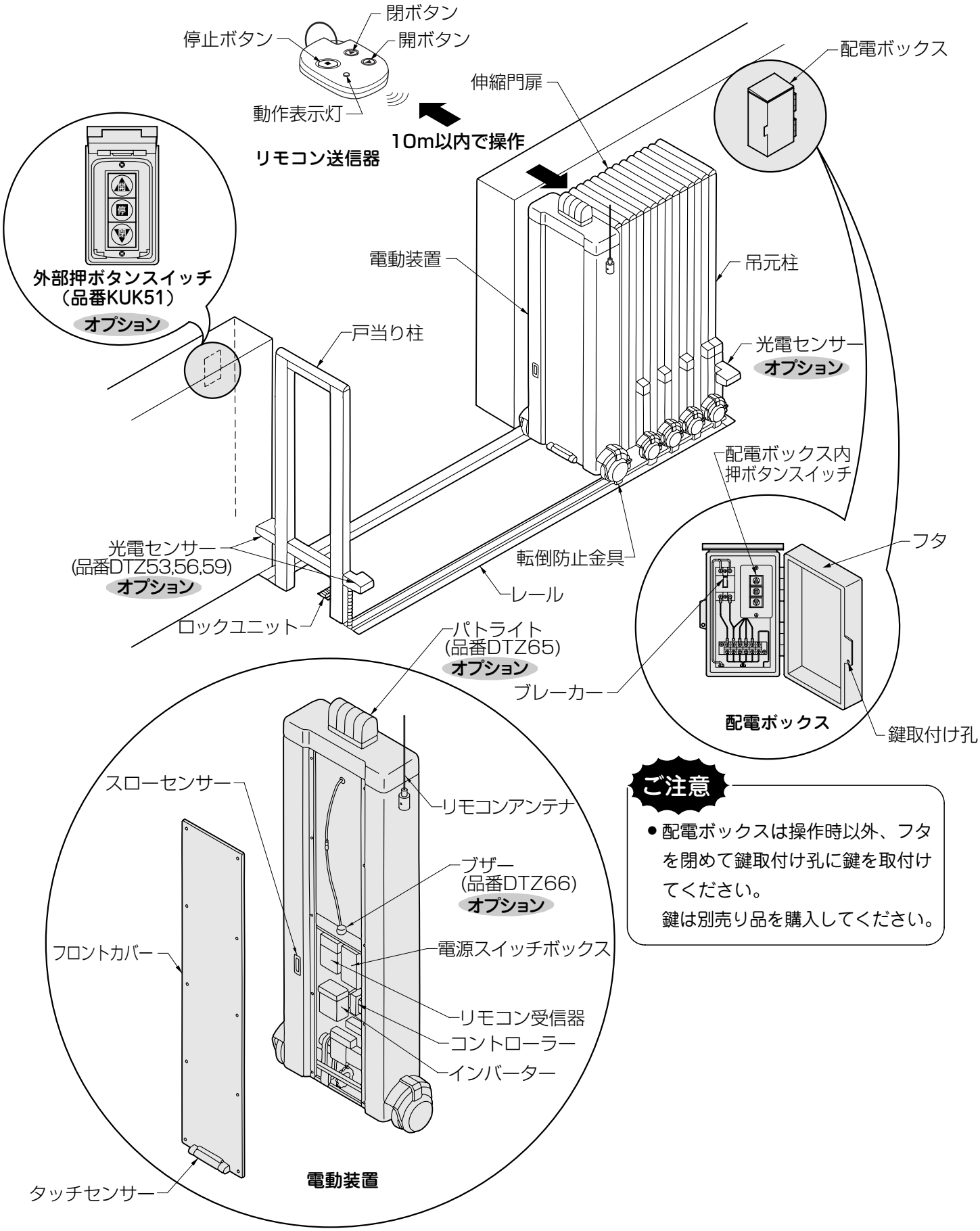
このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

もくじ

1．各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2．安全のために必ず守ってください・・・・・・・・2
3．電動装置機能の設定方法・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3-1 リモコン送信器の登録方法 ・・・・・・・・・・・・・3
3-2 リモコン送信器の追加登録方法 ・・・・・・・・・・4
4．電動装置の機能説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
4-1 コントロール部について ・・・・・・・・・・・・・・・5
4-2 ロックユニットについて ・・・・・・・・・・・・・・・6
4-3 安全装置について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
4-4 パトライト(オプション)およびブザー(オプション)について・7
5．使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
5-1 リモコン送信器での操作方法 ・・・・・・・・・・・・8
5-2 配電ボックス内の押ボタンスイッチでの操作方法・・9
5-3 外部押ボタンスイッチ(オプション)での操作方法・・10
5-4 光電センサー(オプション)について・・・・・・・11
5-5 転倒防止金具について・・・・・・・・・・・・・・・・・12
5-6 電動で動かせない場合の操作方法・・・・・・・・12
5-7 ご注意とお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
6．調整および交換方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
6-1 リモコン電池の交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
6-2調整について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
7．お手入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
8．修理を依頼する前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
9．保証と修理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
10．別売り品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
11．仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

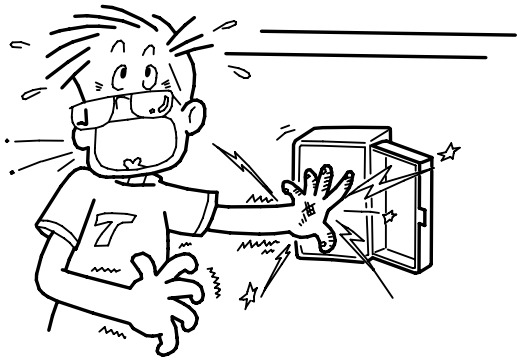
1　各部の名称



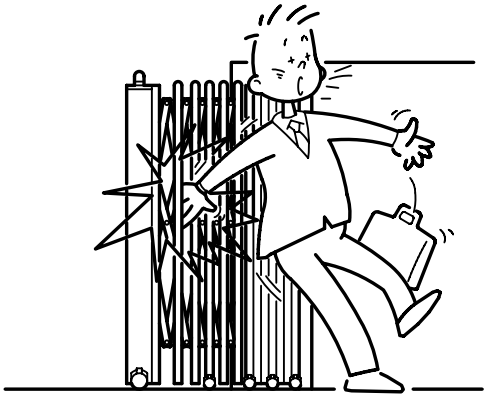
ご注意

- 配電ボックスは操作時以外、フタを閉めて鍵取付け孔に鍵を取付けてください。
  鍵は別売り品を購入してください。

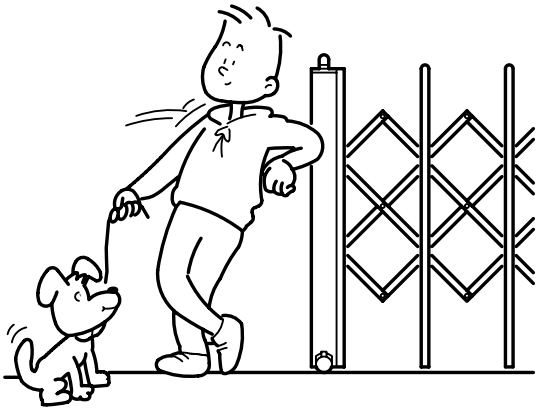
2　安全のために必ず守ってください



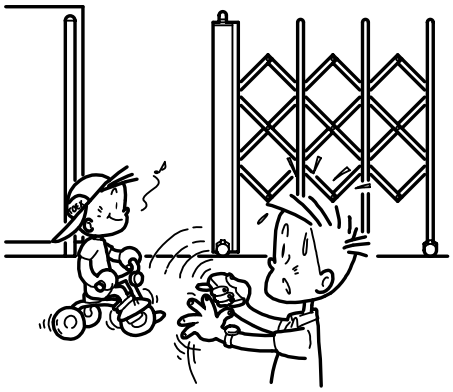
配電ボックスおよび電動装置内の配線にはふれないでください。**感電する危険があります。**



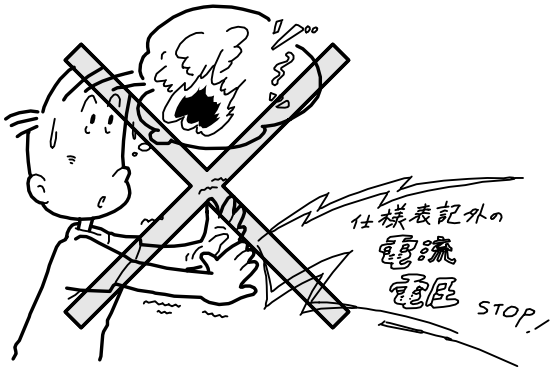
伸縮門扉が開閉しているとき、桟と桟の間に手をはさまれないように注意してください。
ケガをする危険があります。



伸縮門扉に乗ったり、寄りかかったりしないでください。**ケガをする危険があります。**



伸縮門扉の開閉時には、障害物がないことをご確認ください。特に小さいお子様には十分注意してください。思わぬ**ケガをする危険があります。**

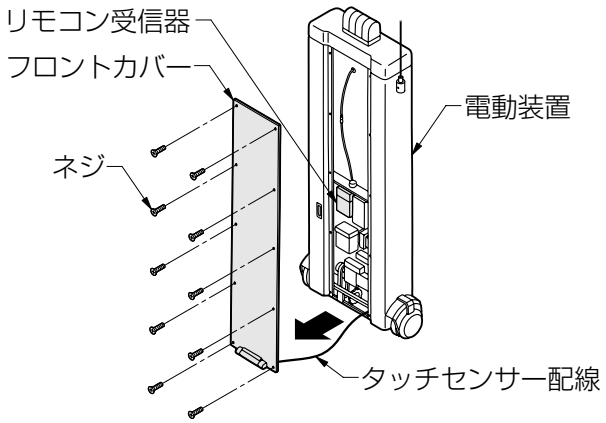


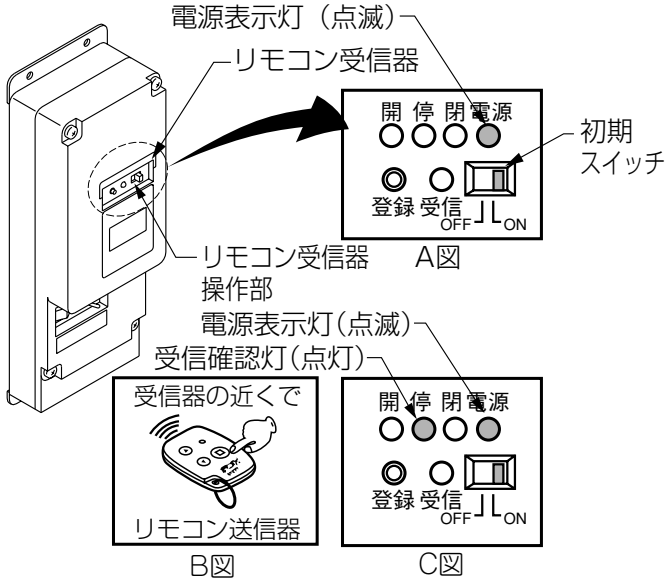
仕様に表記された電流・電圧以外の電源は使用しないでください。
火災、感電の危険があります。

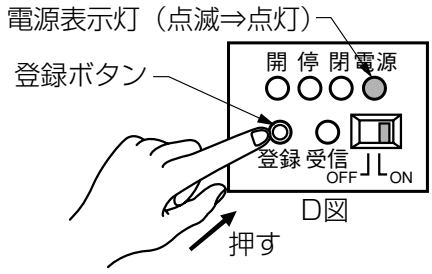
3　電動装置機能の設定方法

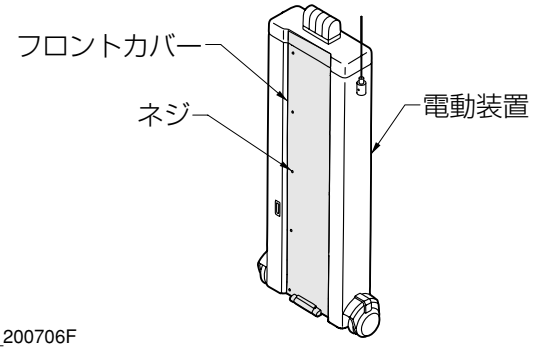
3−1　リモコン送信器の登録方法

リモコン送信器で操作する場合は、リモコン受信器にリモコン送信登録をしてください。









次の手順で登録してください。

①電動装置のフロントカバーをはずします。

- ネジ10本をはずし、フロントカバーの下側を手前に引っ張るようにしてはずします。

②リモコン受信器の初期スイッチを「ON」にします。

- 電源表示灯が点滅します。（A図参照）
- 点滅しない場合は、初期スイッチを一度「OFF」にし、もう一度「ON」側にします。

③リモコン受信器の近くで、登録するリモコン送信器の「停止」ボタンを押します。（B図参照）

- リモコン受信器の受信確認灯「停」が点灯し、送信器登録が完了します。（C図参照）

④リモコン送信器の登録完了後、リモコン受信器の登録スイッチを押して登録、または、電源表示が「点灯」に変わるまで待ちます。（D図参照）

- 電源表示が「点灯」になり受信器登録が完了します。

⑤電動装置のフロントカバーを取付けます。

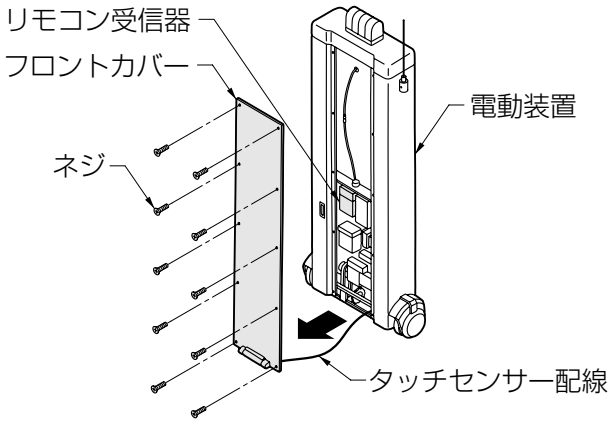
- ネジ10本で取付けます。締め忘れのないようにご注意ください。

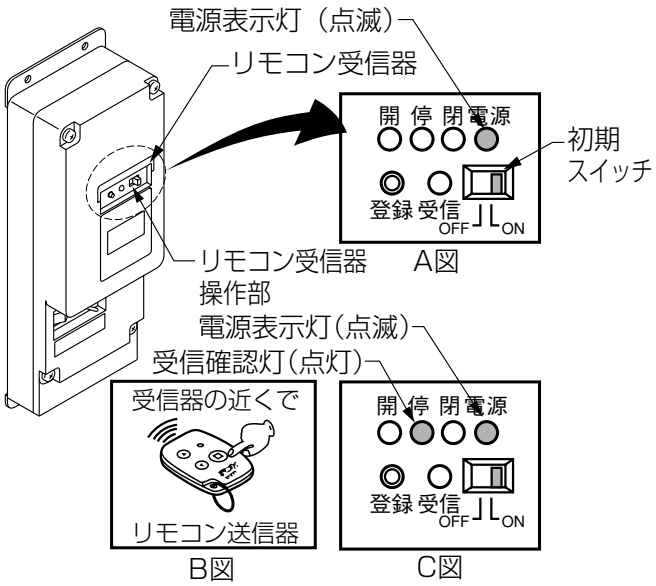
ご注意

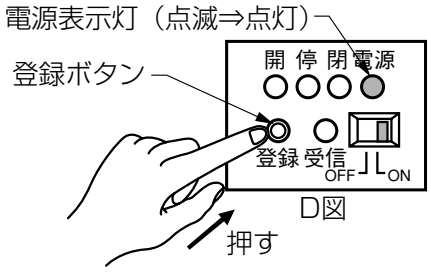
- 電動装置からフロントカバー下部にタッチセンサーの配線が接続されているので、フロントカバーをはずすときは注意してください。
- 必ず電源表示灯が点滅している間（1分間）に登録してください。
- 初期スイッチをOFFにすると、リモコン送信器の登録をすべて抹消します。登録を抹消した場合、リモコン送信器での扉操作はできません。
- 登録スイッチは強く押しすぎないでください。スイッチの故障の原因になります。

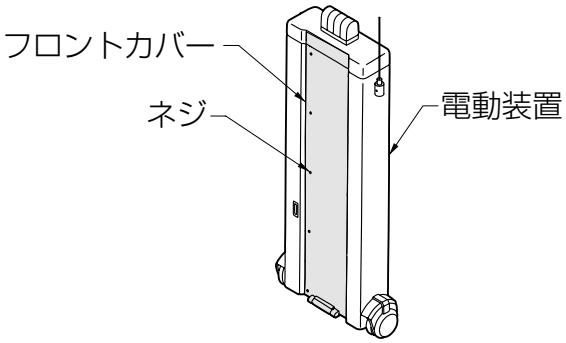
3−2 リモコン送信器の追加登録方法

別売り品で複数のリモコン送信器(KYZ77)をお求め頂いたお客様は「追加登録」をしてください。
リモコン受信器１台につきリモコン送信器16台まで登録可能です。









次の手順で追加登録してください。

①電動装置のフロントカバーをはずします。

- ネジ10本をはずし、フロントカバーの下側を手前に引っ張るようにしてはずします。

②リモコン受信器の登録スイッチをボールペンの先端などで押します。（A図参照）

- リモコン送信器は、最大16個が「登録可能」です。

③リモコン受信器の近くで、登録するリモコン送信器の「停止」ボタンを押します。（B図参照）

- リモコン受信器の受信確認灯「停」が点灯し、送信器登録が完了します。(C図参照)

④リモコン送信器の登録完了後、リモコン受信器の登録スイッチを押して登録、または、電源表示が「点灯」に変わるまで待ちます。（D図参照）

- 電源表示が「点灯」になり受信器登録が完了します。

⑤電動装置のフロントカバーを取付けます。

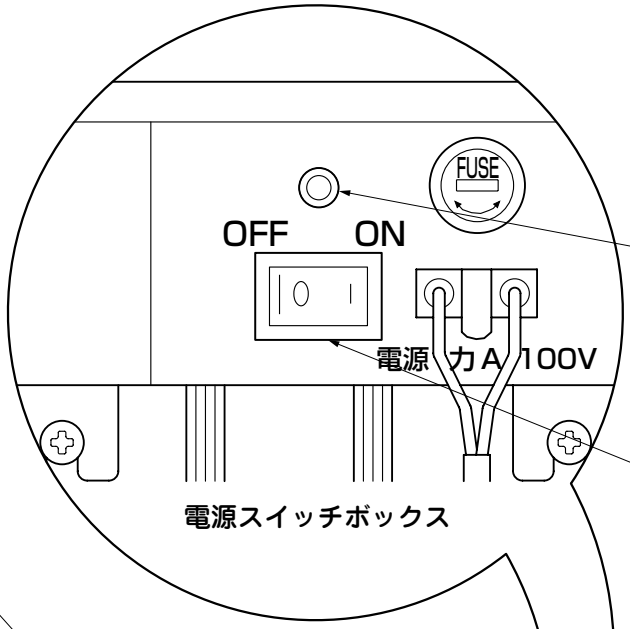
- ネジ10本で取付けます。締め忘れのないようにご注意下さい。

ご注意

- 電動装置からフロントカバー下部にタッチセンサーの配線が接続されているので、フロントカバーをはずすときは注意してください。
- 必ず電源表示灯が点滅している間(１分間)に登録してください。
- 初期スイッチをOFFにすると、リモコン送信器の登録をすべて抹消します。登録を抹消した場合、リモコン送信器での扉操作はできません。
- 登録スイッチは強く押しすぎないでください。スイッチの故障の原因になります。

4　電動装置の機能説明

4−1　コントロール部について



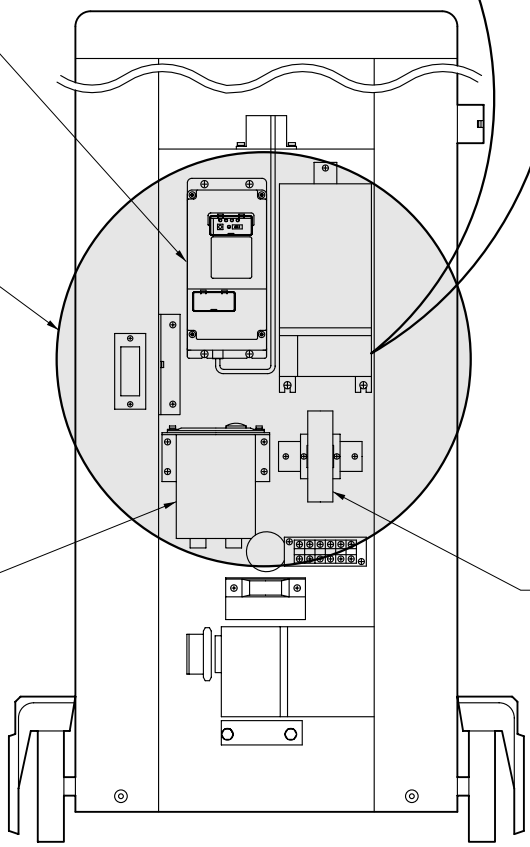
電源表示灯
- 点灯時は電動扉になっていることを示します。
- 消灯時は手動扉になっていることを示します。

電源スイッチ
- 「ON」のとき電動で扉が開閉できます。
- 「OFF」のとき手動で扉が開閉できます。

<注意>
電源スイッチは必ず「ON」の状態のままにしておいてください。電源を「OFF」にするときは、配電ボックスのブレーカーを「OFF」にしてください。
（12ページ **5−6 電動で動かせない場合の操作方法** を参照してください。）

リモコン受信器
- リモコン送信器を使用する場合、またはリモコン送信器を追加する場合には、受信器に登録する必要があります。
（3，4ページ参照）

コントロール部



コントローラー

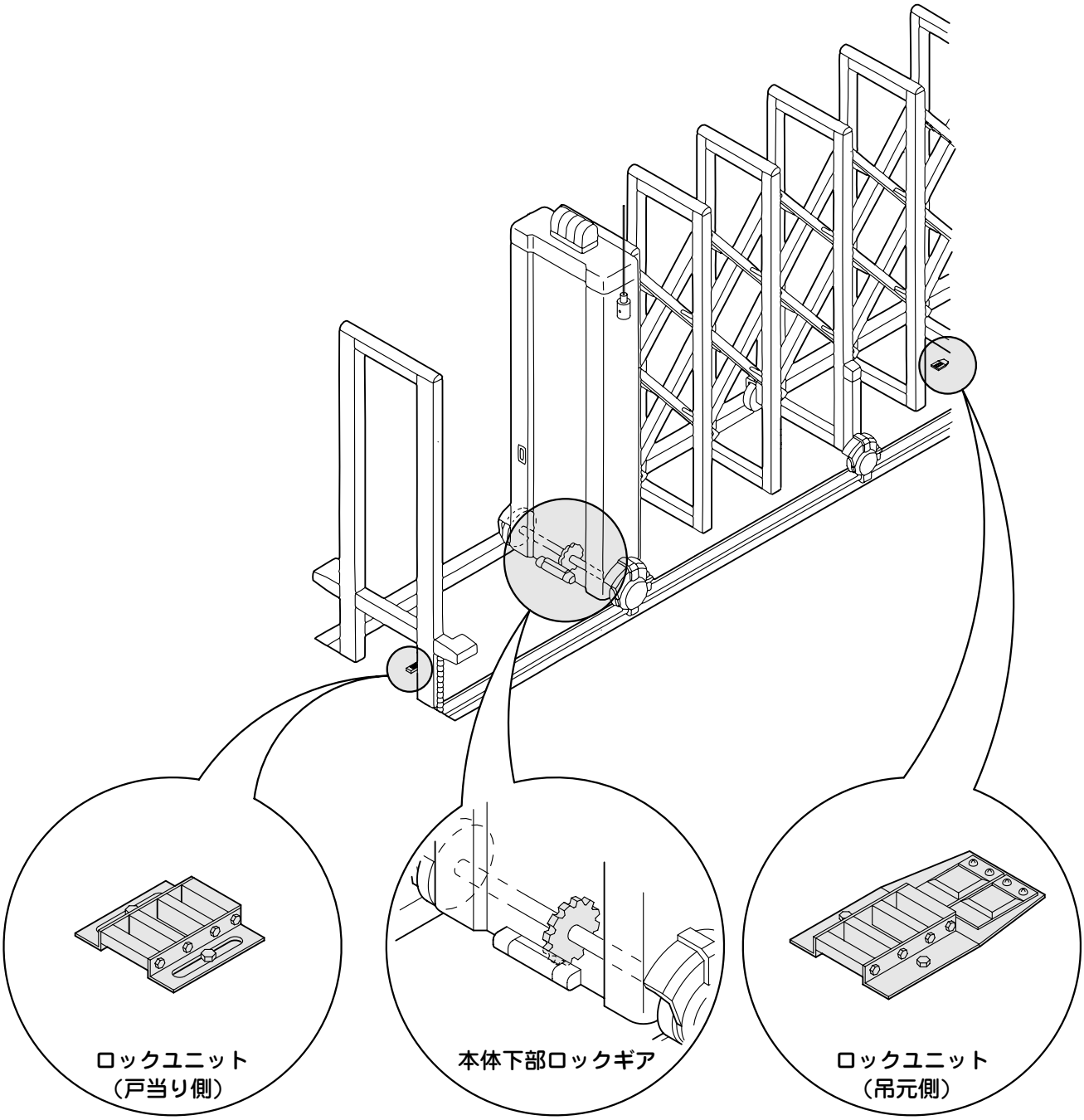
インバーター
- 電動で扉を開閉させるとき、インバーター制御により、スロースタート・スローストップします。

ご注意

- インバーターおよびコントローラーには絶対ふれないでください。設定が変わり、動作に支障をきたす場合があります。また、感電する危険があります。

4−2 ロックユニットについて

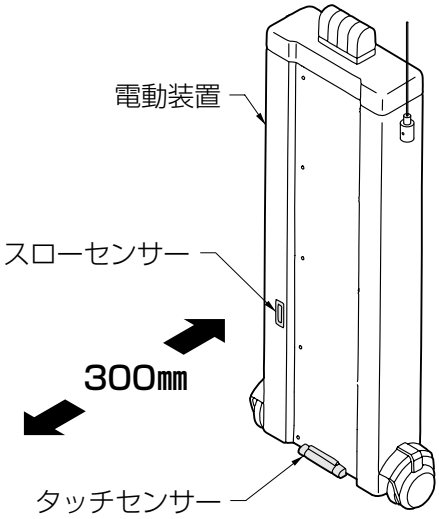
電動装置の下部にあるギアとロックユニットがかみあわさることにより全開時および全閉時にしっかりと扉全体がロックされるようになっています。



ご注意

- 全閉，全開時に手動(停電，故障時)にて開閉する場合、扉がロックユニットで固定されているため、大きな力が必要になります。(12ページ参照)ロックユニットにゴミや砂，土などがたまると扉がしっかり固定されない場合があります。ゴミや砂，土などがたまらないように定期的に取りのぞいてください。

4−3 安全装置について



（1）スローセンサー

約300㎜の距離に障害物を検出すると速度が遅くなり、1秒後に扉は停止します。

- 戸当り柱にも反応しますが、ちょうど全閉の状態で停止する設定になっています。

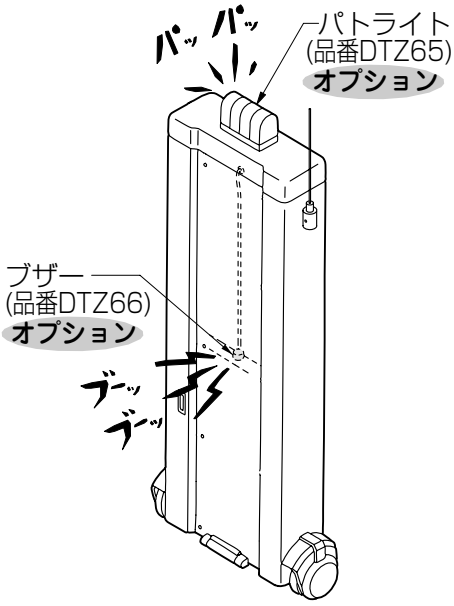
（2）タッチセンサー

障害物にあたると瞬時に停止します。

ご注意

- スローセンサーおよびタッチセンサーが反応し、扉が停止した場合は障害物を取りのぞき、閉または開ボタンスイッチを押して扉を動かしてください。
- 雨や雪または泥水などがスローセンサーの表面に付着したとき、障害物と判断して扉が停止する場合があります。柔らかい布で雪や汚れを拭き取り、再度操作ボタンを押して操作をしてください。
- 戸当り柱から電動装置の距離が300㎜以内の時、電動で閉めると全閉しない場合がありますので再度閉ボタンを押して全閉状態にしてください。

4−4 パトライト(オプション)およびブザー(オプション)について



（1）パトライト(オプション)

電動で伸縮門扉が開閉している間、点滅します。

（2）ブザー(オプション)

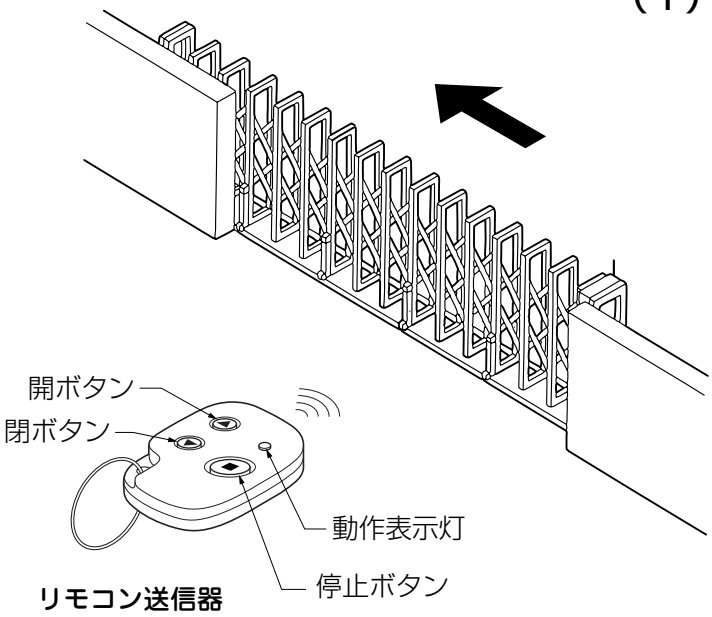
電動で伸縮門扉が開閉している間、断続的に音が鳴ります。

5 使用方法

5−1 リモコン送信器での操作方法

リモコン送信器のボタンで扉を操作してください。（リモコン送信器のボタンは必ず0.3秒以上押してください。）

（1）扉を開けるとき



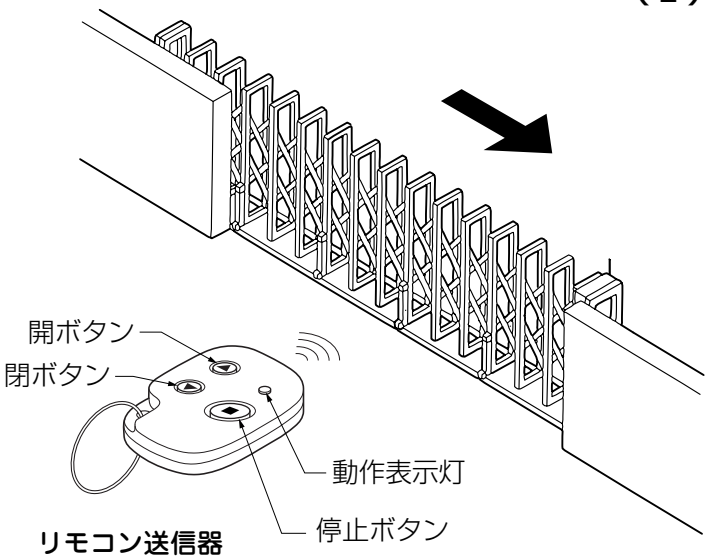
①電源ボタンを押します。

- 動作表示灯が約15秒間点滅します。「点滅」のときは、「送信」が可能です。

②動作表示灯点滅中に「開」ボタンを押します。
動作表示灯が「点灯」し、扉は自動的に開きます。

- 動作途中で停止するときは､「停止」ボタンを押します。

（2）扉を閉めるとき



①電源ボタンを押します。

- 動作表示灯が約15秒間点滅します。「点滅」のときは、「送信」が可能です。

②動作表示が点滅中に「閉」ボタンを押します。
動作表示灯が「点灯」し、扉は自動的に開きます。

- 動作途中で停止するときは、「停止」ボタンを押します。

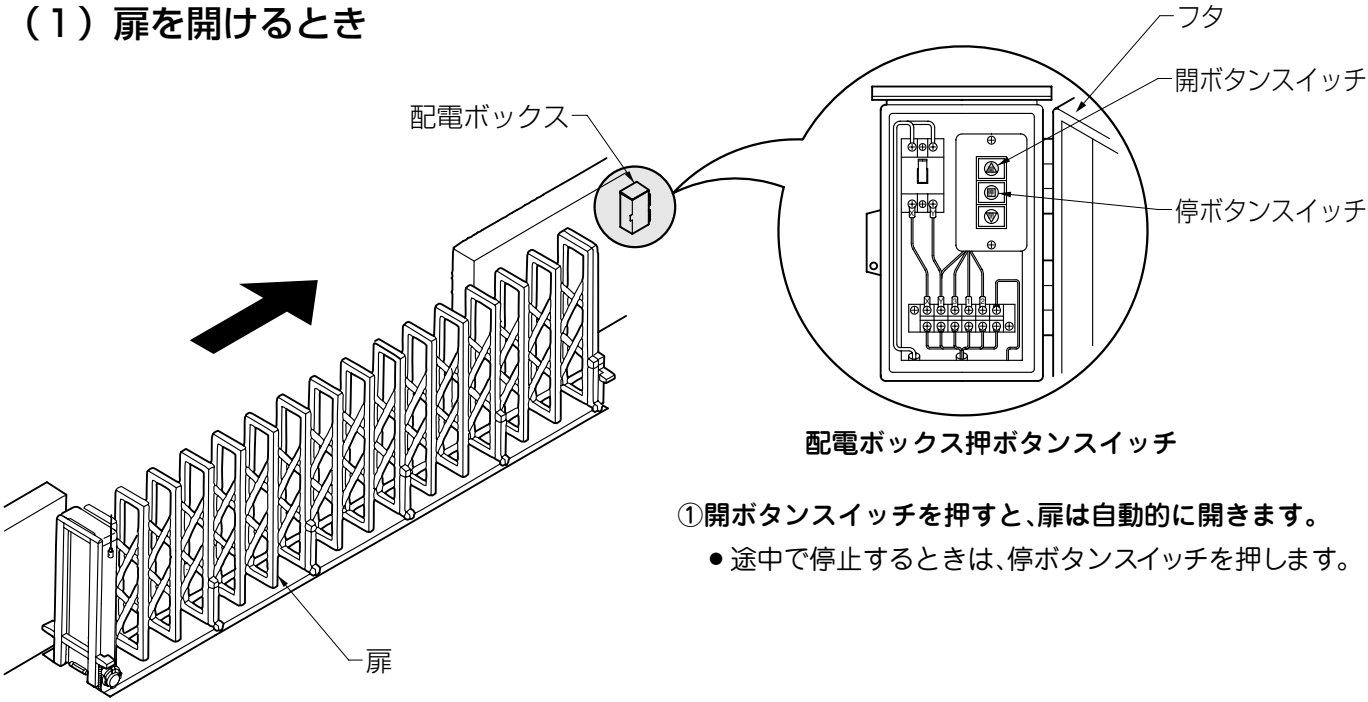
ご注意

- 電源ボタンを押して15秒を経過すると、点滅は自動的に消えて「開･閉」送信ができなくなります。
- リモコン送信器の実用到達距離約10m以内で操作してください。
- 開閉動作中、その逆方向へ操作する場合、必ず「停止」ボタンを押してから、次のボタンを操作してください。
- 停止ボタンは、電源ボタンを押していない場合にも「送信」が可能です。

5−2 配電ボックス内押ボタンスイッチでの操作方法

配電ボックス内に付いている押ボタンスイッチを押して扉を操作してください。

（1）扉を開けるとき

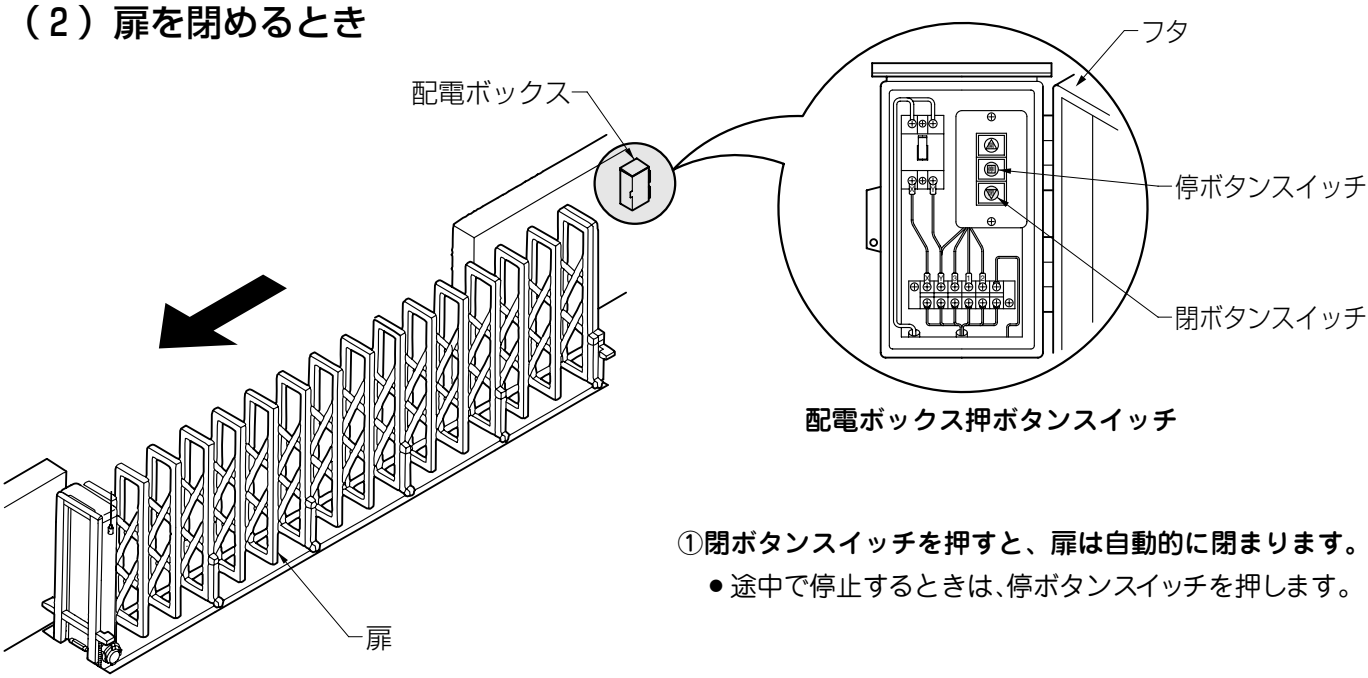


配電ボックス押ボタンスイッチ

①開ボタンスイッチを押すと、扉は自動的に開きます。

- 途中で停止するときは、停ボタンスイッチを押します。

（2）扉を閉めるとき



配電ボックス押ボタンスイッチ

①閉ボタンスイッチを押すと、扉は自動的に閉まります。

- 途中で停止するときは、停ボタンスイッチを押します。

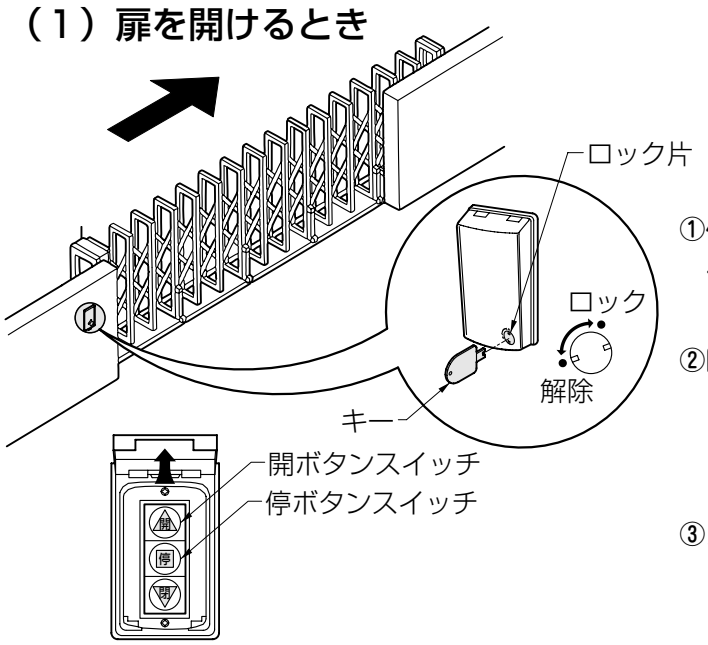
ご注意

- 開／閉動作中に、逆方向の閉または開動作をするときは、必ず一度停ボタンスイッチを押してから、次の押ボタンスイッチを押してください。
- イタズラや誤操作による損害を防ぐために、操作時以外はフタを閉めて鍵をかけてください。

5−3 外部押ボタンスイッチ(オプション)での操作方法

別売り品で外部押ボタンスイッチをお求め頂いたお客様は、リモコン送信器とは別に扉の開閉操作ができます。

（1）扉を開けるとき



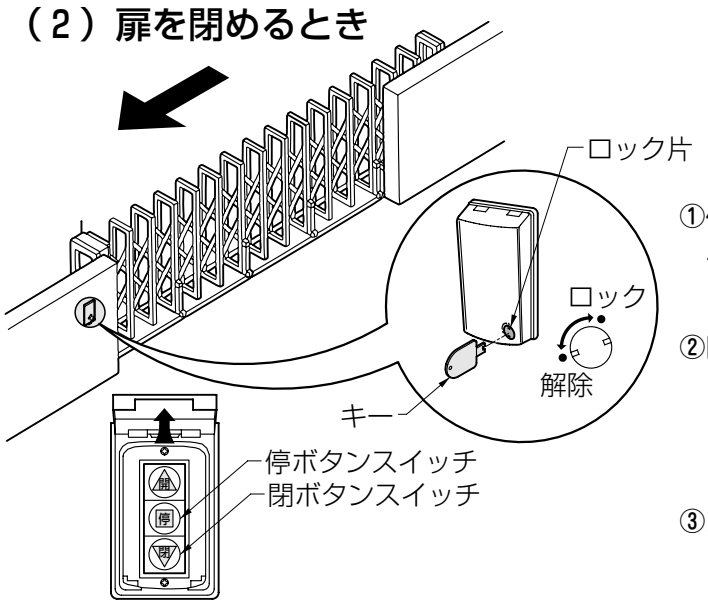
外部押ボタンスイッチ
オプション

①付属のキーをロック片に差し込み、左にまわしてカバーを開けます。

②開ボタンスイッチを押すと、扉は自動的に開きます。
- 途中で停止するときは、停ボタンスイッチを押します。

③カバーを閉じ、付属のキーをロック片に差し込み、右にまわしてカバーをロックします。

（2）扉を閉めるとき



外部押ボタンスイッチ
オプション

①付属のキーをロック片に差し込み、左にまわしてカバーを開けます。

②閉ボタンスイッチを押すと、扉は自動的に閉まります。
- 途中で停止するときは、停ボタンスイッチを押します。

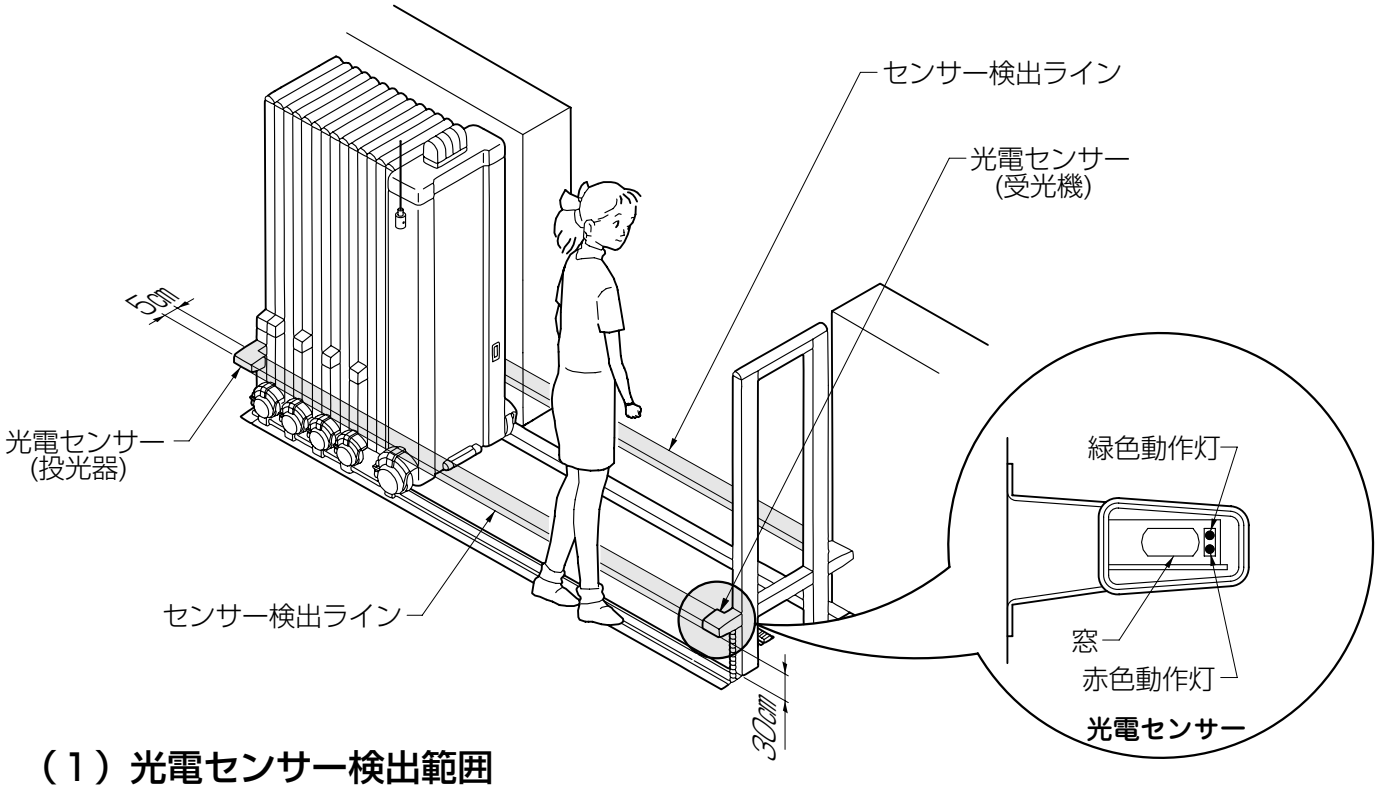
③カバーを閉じ、付属のキーをロック片に差し込み、右にまわしてカバーをロックします。

ご注意

- 開／閉動作中に、逆方向の閉または開動作をするときは、必ず一度停ボタンスイッチを押してから、次の押ボタンスイッチを押してください。
- イタズラや誤操作による損害を防ぐために、操作時以外はカバーをロックしてください。

5−4 光電センサー(オプション)について

別売り品で光電センサーをお求め頂いたお客様は、必ずお読みください。
この光電センサーは、安全のためのセンサーです。伸縮門扉の開閉動作中に人や車などがはさまれるのを未然に防ぎます。
光電センサーは戸当り柱および吊元柱、それぞれの柱の両側に取付きます。



（1）光電センサー検出範囲

- 光電センサーには検出エリアに制限があります。地面から約30㎝の高さで、柱から柱の外側に幅約5㎝のラインが検出ラインになります。
- 検出可能な物体は、人や車など直径約10㎝以上の不透明体に限ります。

（2）センサー検出したとき

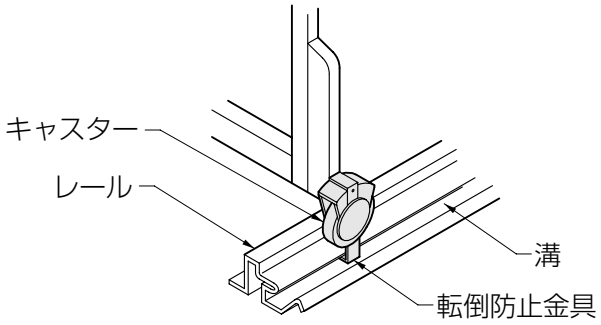
- 伸縮門扉の開閉動作中にセンサー検出ラインに、人や車など障害物が入ると光電センサーの赤色動作灯が点灯し、瞬時に伸縮門扉は停止します。

ご注意

- 障害物がある間(赤色動作灯が点灯)は、リモコン送信器および各押ボタンスイッチの操作ボタンを押しても伸縮門扉は動作しません。障害物を取り除いてから操作をしてください。
- 雨や雪または泥水などが、センサー本体に付着したとき、光電センサーが障害物と判断し（赤色動作灯が点灯）伸縮門扉が停止する場合があります。柔らかい布で雪や汚れを拭き取り、再度操作ボタンを押して操作をしてください。
- 降雪・降雨時に、まれに光電センサーが障害物と判断し(赤色動作灯が点灯)伸縮門扉が停止する場合がありますが故障ではありません。再度、リモコン送信器および各押ボタンスイッチのボタンを押して操作をしてください。

5−5 転倒防止金具について

強風時等、扉が転倒しないようにすべてのキャスターに転倒を防止する金具が取付いています。

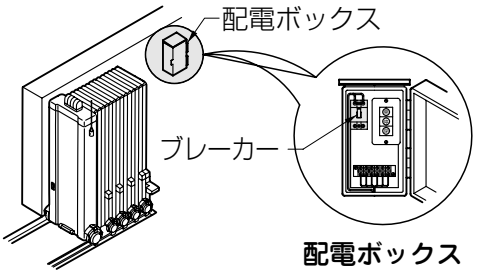


ご注意

- レールの溝にゴミや砂，土などがたまると転倒防止金具にひっかかり扉が動かなくなる場合があります。レールの溝にゴミや砂，土がたまらないように定期的に取りのぞいてください。

5−6 電動で動かせない場合の操作方法

非常時(停電，故障)など電動で動かせない場合は、手動で動かすことができます。

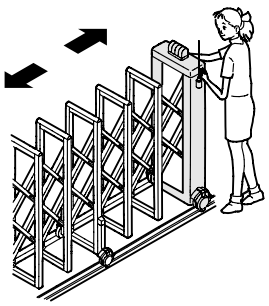


配電ボックス

次の手順で手動に切換えてください。

①配電ボックスのカバーを開け、ブレーカーを「OFF」にします。

②電動装置本体を手で支え、扉をゆっくり開閉します。

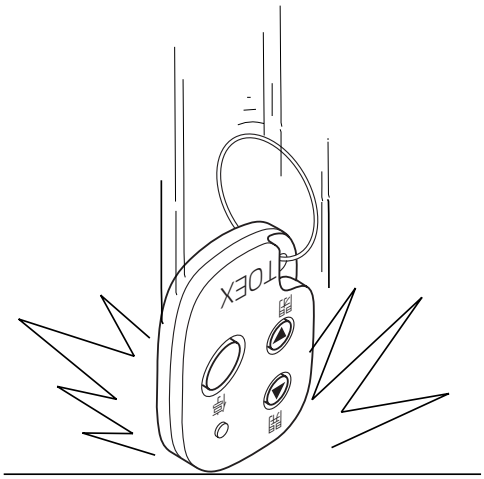


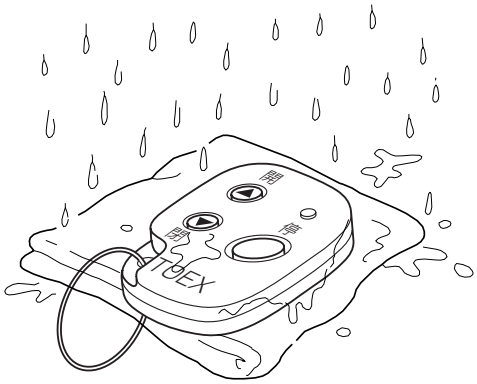
ご注意

- 手動での開閉は非常時(停電，故障)の場合に限り行なってください。通常は電動操作でご使用ください。
- 配電ボックス内の配線にはふれないでください。感電する危険があります。
- 手動切換え後、非常時(停電，故障)が回復(電動で使用できる状態)したときは、配電ボックス内のブレーカーを「ON」にすることを忘れないでください。

5−7 ご注意とお願い

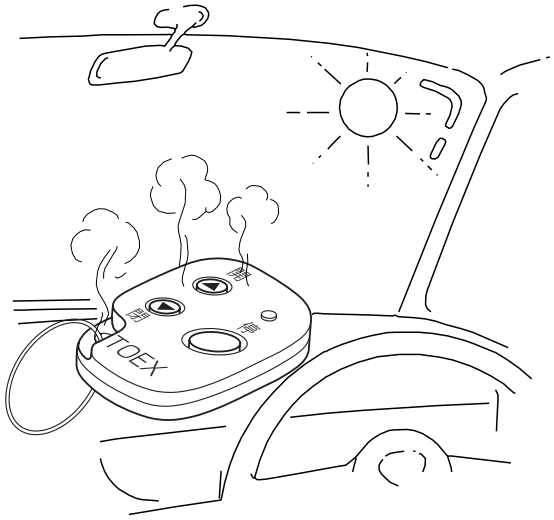
（1）リモコン送信器について





- リモコン送信器を床に落としたり、衝撃を与えないでください。
  破損するおそれがあります。

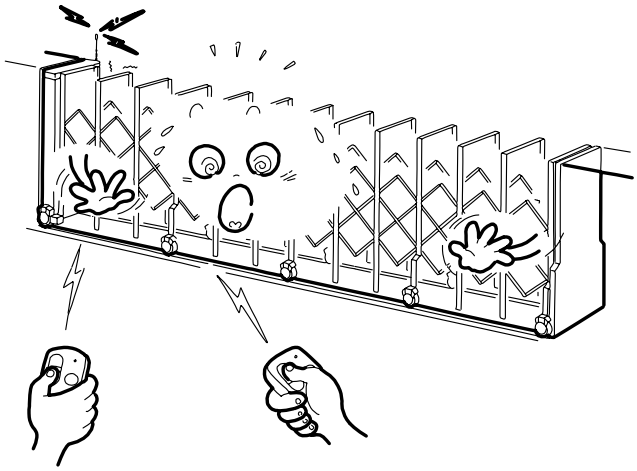
- リモコン送信器は生活防水構造になっていますが、雨でぬれる場所またはぬれた物の上に置かないでください。
  故障するおそれがあります。



- リモコン送信器を温度が50℃以上になるような、夏季炎天下の車内などには放置しないでください。
  故障するおそれがあります。

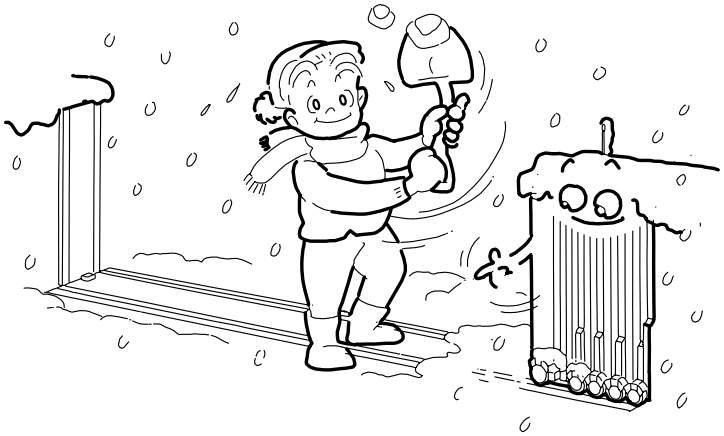
- **リモコン送信器の実用到達距離は約10mですが、周囲の状況により到達距離が短くなることがあります。**
- **リモコン送信器の電池が消耗したとき、作動しないことがあります。**
- **リモコン送信器の押ボタンスイッチを0.3秒以上押していない（一瞬ふれた程度の）ときは、作動しないことがあります。**

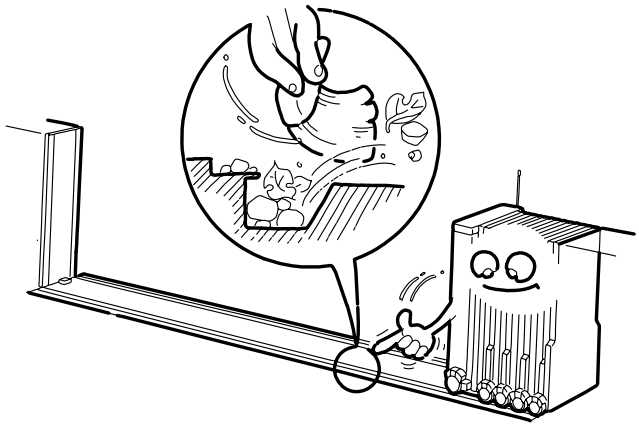
（２）伸縮門扉本体について



- ２台以上のリモコン送信器から同時に送信したとき、および各種無線器コードにて電話などの電波を受けたときは作動しないことがあります。

- 電動で使用しているときは、手動では開閉できませんので無理に扉を開閉しないでください。**駆動部などを破損するおそれがあります。**





- 降雪時はレールおよび扉が積雪に干渉しない程度まで除雪してから使用してください。**故障の原因になります。**

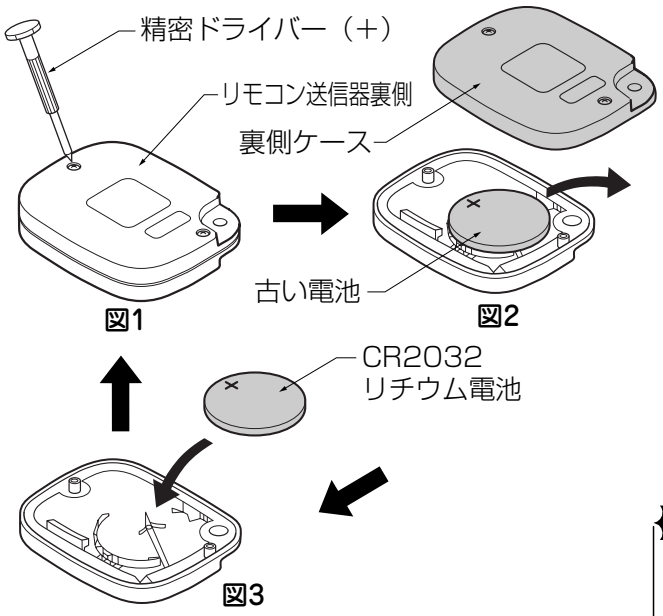
- レールの溝にゴミや砂，土がたまらないように定期的にそうじをしてください。ゴミや砂，土がたまると転倒防止金具がひっかかり、扉が動かなくなる場合があります。

- **電動支柱の浸水時などは、電源を切り東洋エクステリア「お客様相談室」にご連絡ください。**
- **製品の分解や改造は絶対にしないでください。**
- **製品に関する移設・増設などは、施工店・電気工事店(電気工事有資格者)または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。**

6　調整および交換方法

6−1　リモコン電池の交換

リモコンの到達距離が短かくなったり、動作表示灯が点灯しなくなるなどの兆候があった場合は、すみやかに新しい「リチウム電池CR2032」とお取り替えください。
電池寿命は、1日10回(1秒／回)使用にて約5年です。



次の手順で電池をセットしてください。

①送信器裏側、カバーの溝にコイン等を差し込み、矢印開方向(反時計方向)に回して、電池カバーをはずします。(図 1 参照)

②古い電池を取り出します。(図 2 参照)

③新しい電池は「＋マーク」が見える向き(上側)にはめ込みます。(図 2 参照)

④電池カバーを外した位置で差し込み、コイン等で矢印閉方向(時計方向)に回し閉めます。(図 3 参照)

- 「・マーク」を合わせます。「締め忘れ」に注意してください。(図 2「位置マーク」参照)

ご注意

- 電池の極性を確認の上セットしてください。
  位置マークで確認してくだい。

6−2　調整について

各部の調整を希望される場合には、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

7　お手入れについて

（1）年に 2 ～ 3 回水洗いをし拭きとってください

- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬようよく水洗いをし拭きとってください。
- 電動装置には電装部品が内蔵されていますので、直接水道ホースなどで水洗いをしないでください。ぞうきんなどで汚れを軽く拭きとってください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。

（2）キズは補修してください

- あやまってキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因になります。

8 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときには修理をご依頼ください。

このようなとき	点　検	処　置
電動で作動しない	家側のブレーカーがOFFになっていませんか。	ブレーカーをONにする
	配電ボックス内のブレーカーがOFFになっていませんか。	ブレーカーをONにする（12ページ参照）
	電動装置内の電源スイッチがOFFになっていませんか。	電源スイッチをONにする（5ページ参照）
	光電センサー(オプション)が障害物を検出していませんか。	障害物を取り除く（11ページ参照）
	光電センサーの表面が汚れたり、雪が付着したりしていませんか。	軟らかい布で汚れや雪をきれいに拭きとる（11ページ参照）
	タッチセンサーが障害物を検出していませんか。	障害物を取り除く（7ページ参照）
	転倒防止金具がレールにひっかかっていませんか。	レールの溝をそうじする（12ページ参照）
	レール上に障害物などがありませんか。	障害物を取り除く
リモコン送信器の押ボタンスイッチを押しても動かない	リモコン送信器の操作方法がまちがっていませんか。	電源ボタンを押してから15秒以内に開閉ボタンを押す（8ページ参照）
	リモコン送信器の電池が消耗していませんか。(動作表示灯が点灯していますか。)	新しい電池に交換（15ページ参照）
	リモコン送信器の押ボタンスイッチを0.3秒以上押していますか。	必ず0.3秒以上押す（8ページ参照）
	2台以上のリモコン送信器から同時に発信していませんか。	同時に発信しない
	各種無線器、コードレス電話などを同時使用していませんか。	同時使用は避ける
	操作位置がアンテナから遠すぎませんか。	10m以内で操作（8ページ参照）
	リモコン送信器が受信器に登録されていますか。	リモコン送信器を登録（3ページ参照）
「閉」時に電動で動作するがすぐ停止してしまう	スローセンサーが障害物を検出していませんか。	障害物を取り除く（7ページ参照）
	戸当り柱から300㎜以内の距離で動作させていませんか。	「閉」ボタンを再度押して動作させる（7ページ参照）
	スローセンサーの表面が汚れたり、雪が付着したりしていませんか。	柔らかい布で汚れや雪をきれいに拭きとる(7ページ参照)

9 保証と修理

（1）保証書について

- この大型伸縮電動装置には保証書がついています。
- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項の記入を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

（2）保証期間

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

<table>
<tr><td colspan="4">施工日 ▼ 1年 ▼ 2年 ▼</td></tr>
<tr><td>電装部品</td><td colspan="2">無料</td><td>有料</td></tr>
<tr><td>電装部品以外</td><td colspan="2">無料</td><td>有料</td></tr>
</table>

（3）修理について

製品に異常が生じたときは、お取付けの施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
修理を依頼されるとき下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	製品にシール表示してある製品名
施工日	年　月　日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道順	付近の目印などもお知らせください

10　別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

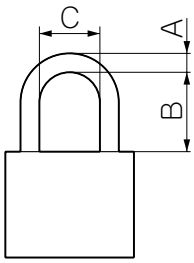
●リモコン送信器(KYZ77)
送信器を増やしたいときや、あやまって破損・損失したときにお申込みください。

●外部押ボタンスイッチ(KUK51)
扉を道路側または見通せる離れた場所から操作したいときにご利用ください。

●光電センサー(DTZ53,56,59)
●パトライト(DTZ65)
●ブザー(DTZ66)
門扉開閉時の安全性確保としてご利用ください。

●補修塗料
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。

●錠
錠は南京錠など市販品を別途購入してください。
購入する錠は、下表のサイズに注意してください。



	サイズ
A	φ6以下
B	9mm～25mm
C	9mm～20mm

11　仕様

電　　源	AC100V　50/60Hz
消費電力(動作時)	約50W
モーター定格出力	40W
周　囲　温　度	－10℃～50℃
開　閉　速　度	35cm/秒
リモコン到達距離	見通し距離　約10m(使用環境で短かくなることがあります。)
操　作　方　法	配電ボックス内押ボタンスイッチ，リモコン送信器

TOEX

大型伸縮電動装置　保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	平成　　年　　月　　日	
お客様	ご住所	
	お名前　　様	
	電話　　（　　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　　印 電話　　（　）

東洋エクステリア株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL（03）3341-5051（代）

1. 保証者
東洋エクステリア株式会社

2. 保証の対象者
当該商品の所有者

3. 対象商品
東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品

4. 保証内容
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間
当該商品の施工完了日（お引き渡し日）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。

6. 免責事項
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合（例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など）。

②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。

④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。

⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。

⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合（例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど）。

⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など）。

⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。

⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。

⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。

⑪使用者や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取外し含む）に起因する不具合。

⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。

――お客様相談室――
0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UD027

DTZ576308B
97-10A
200706F_1001

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。